2008年（平成２０年）7月1日　第1号

記念館新聞

財団法人柳田國男・松岡家顕彰会記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原　1038の12
電話：0790-22-1000

生家で行うミニコンサート
「親子で聴く津軽三味線」

柳田國男が生まれ育った「日本一小さい家」で津軽三味線の演奏会を行います。

出演　岡田　修　氏
日時　7月5日（土）13時30分より
場所　柳田國男生家
定員　50人
申込先
教育委員会社会教育課
電話22・0560（内線257）
歴史民俗資料館
電話22・5699
柳田國男・松岡家顕彰会
電話22・1000

演奏者プロフィール

1957年、酒田市生まれ。
1975年、東京にて津軽三味線を始める。
1980年、山田千里氏に師事し、津軽での修行を始める。
1985年、津軽三味線全国大会優勝。
フランス、アメリカ・メイン州音楽祭、スリランカ、中国、サウジアラビア、イタリア、マカオ等、海外公演多数。
「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ出演、ライブ演奏多数。

扇ならで、これしても
月は招きつべかりけり

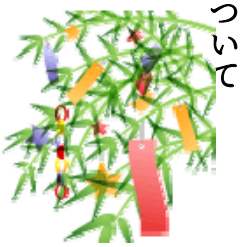
「扇でなくても、撥（ばち）でも月を招く事ができますのね。」と言ったのは、源氏物語の宇治の宮の姫ですが・・・、

七夕を前に、岡田修さんの津軽三味線の撥（ばち）で天の川を招いてもらいましょう。

宇治の宮の姫君たち　松岡映丘作　大正１年
本絵：姫路市立美術館蔵
画稿：（財）柳田國男・松岡家顕彰会記念館蔵

くによはん覚書

七夕について



柳田國男の『年中行事』（日東出版社、昭和二十四年）によると、「二つの星が銀河を渡つて相会するなど、いふ話は、書物を読んだ人が知つて居るだけ」だったそうです。

多くの村々では、七夕は「墓薙ぎ盆道作りなど、十五日の先祖の訪問の待受けに力を傾けて居た」ようです。

「七夕送りと称して色々の好ましからぬものを送り出し、盆を清らかな日にしようとしたことは、正月前の煤祓ひともよく似て居る」そうです。

なるほど。

七夕は夏の大掃除の日でもあるんですね。

山桃忌のご案内

（財）柳田國男・松岡家顕彰会では、毎年、柳田國男と井上通泰の命日に近い八月上旬に、二人の業績を偲んで山桃忌（さんとうき）を行なっています。

今年は、左記日程のとおり行なう予定です。

多くの方のご参加をお待ちしております。

日時　8月3日（日）

◆午前（10時～）
短歌祭
場所　(財)柳田國男・松岡家顕彰会記念館2階　講義室

◆午後（13時30分～）
講演会
「柳田國男と南方熊楠」
講師　吉川　寿洋　氏
場所　柳田國男生家
参加無料・申し込み不要

なお、前日の8月2日（土）には、鈴の森神社周辺で前夜祭「民俗学の夕べ」が行なわれます。猿廻しや人形劇など、たくさんの催しが予定されています。ぜひ、あわせてご参加ください。

午後6時50分頃開演，午後9時20分頃終了予定

◆ご利用案内◆
【開館時間】
午前9時～　午後4時30分
【休館日】
月曜日，祝日の翌日，12月28日～1月4日
【入館料】
大人200円
学生150円（団体割引は20名以上）
小人100円